F2-56

# 現代の東京における八景型の分析とその傾向
## −学生に課したレポートをケーススタディとして−
## An Analysis of the Tokyo Eight Views in Modern
## -A Case Study of the Report by the Student-

○渡辺万紀子[1]，天野光一[2]，西山孝樹[2]
*Makiko Watanabe[1], Koichi Amano[2], Takaki Nishiyama[2]

Abstract: “The Eight Views” is a traditional Japanese method used in the selection and critique of noteworthy landscapes in a particular region. “Eight Views of the Edo Environs” is one famous example in Tokyo. Almost 180 years have passed since the days of ukiyo-e and, as Tokyo’s landscapes have undergone major transformations in that time, they are now quite different from those portrayed in the original “Eight Views.”This report aims to clarify the landscape elements that students identified as the “eight views” of contemporary Tokyo in their class reports.

### 1. はじめに

わが国では，江戸時代末期に活躍した浮世絵師，歌川広重により描かれた「近江八景」や「金沢八景」が有名である．元来，八景は，ある地域の優れた景観を選定して，評価する手法であり，東京においても「江戸近郊八景」が知られている[1]．しかし，現代の東京は先の浮世絵が描かれた時代から 180 年余りが経ち，当時の風景とは大きく異なっているといえる．

そこで本稿では，現代の東京を対象に「八景」を選んだ場合，どのような景観構成要素を挙げるのか，学生に課したレポートをケーススタディーとして明らかにした．

### 2. 研究方法

まちづくり工学科の必修科目『景観原論』（前期，金曜 1 限）で課されたレポートを研究対象とした．本課題では，「東京八景」を選定し，鑑賞の型を現すタイトルを付記したうえで，その選定理由も述べるというものであった．本稿では，平成 27 年度の講義を受講し，レポートを提出した 2 年生 126 名のレポートを分析した．抽出することができた八景の特徴だけではなく，同じ景観構成要素を選んでいた場合であっても，「鑑賞の型」が異なっている場合もあり，「鑑賞要素」を加え，細分化した(**Table.1**)．なお，各人が選定した八景のうち，場所を特定することができない要素は除外した．

### 3. 研究結果

レポート提出者 126 名が八景を選出，うち 11 ヶ所の場所が不明であったため対象から除外し，997 ヶ所を対象に分析を行った．次節ではそれらのなかで最も多く選出された八景について内容を詳述した(**Table.1**).

#### (1) 東京スカイツリー、東京タワー

東京スカイツリーは 85 名，東京タワーは 65 名が八景として選出した．どちらも東京のシンボル，ランドマークであることを選出理由として挙げていた．次にこれらを鑑賞するにあたり，外観の夜間ライトアップが鑑賞の型として最も挙げられていた．東京スカイツリーは電波塔として既存の東京タワーよりも高く，その役割を引き継いだ背景から世代交代，新旧として両者を対比する「対比型」の選出が多かった．また、東京スカイツリーは青，東京タワーは赤というイメージカラーからも対比関係として捉えられたと考える(**Table.1**,No.1,3) ．

東京スカイツリーのみ八景に選出した場合，電波塔として最も高いという理由のみが挙げられている「トップ型」がほとんどであった．選定理由には墨田区地域には大きな高さの建築物がなく，東京スカイツリーの高さを際立たせたという記載があった．また隅田川と絡めた「隅田川型」が多く，その中でも，特に隅田川花火大会とスカイツリーを併せて鑑賞する型が大多数であった．

#### (2) 浅草寺

浅草寺は観光名所として国内外から多くの観光客が訪れることから，全体のうち 78 名が八景として選出した．鑑賞の型を「賑わい」とする人が 78 名中 66 名，加えて浅草寺のなかで雷門，仲見世を鑑賞対象として挙げる学生は浅草寺のが 78 名中 75 名であった．五重塔は鑑賞の対象に挙げられない結果となった(**Table.1**,No.2) ．

#### (3) 東京駅

東京駅を八景として選出する学生すべてが丸の内駅舎側を鑑賞の型として挙げていた。シンボルとして挙

1：日大理工・学部・まち　2：日大理工・教員・まち

げたのは 73 名であった．駅舎，鉄道史を踏まえた歴史について記述していたのは 6 名にとどまっていた．

**(4) レインボーブリッジ**

レインボーブリッジは 57 名が選出した．夜間ライトアップを鑑賞の型とした「ライトアップ型」夕日が沈む頃から夜間ライトアップまでの「時間経過型」に分かれた．レインボーブリッジに関してその構造物の橋としての機能鑑賞の型として挙げらていたのは 2 名のみであった．れることはなかった(2 名のみ)．他の八景と異なり特徴的な点は鑑賞に季節は限定されていないなかった．

**(5) 皇居**

皇居は 55 名が八景に選出した．鑑賞の型はすべて自然をテーマとしたものであり，細かく分類すると都心のなかで広大な自然美に触れることが出来る「ギャップ型」，桜の開花シーズンに千鳥ヶ淵での花見を型とした「花見型」に分けられることがわかった．「ギャップ型」のなかには観光スポットとして有名な二重橋，皇居が持つ歴史的価値を鑑賞要素に挙げていた(**Table.1**,No.6).

**(6) スクランブル交差点**

スクランブル交差点は選出したすべての学生が賑わいを鑑賞要素に挙げていた．他の八景と異なり，鑑賞要素に統一性がみられた(**Table.1**,No.6).

**(7) 明治神宮**

明治神宮は外苑のイチョウ並木を鑑賞の型として挙げた学生は 18 名であった．テレビドラマのロケ地である事から選定理由として記述されていた．また，明治神宮の鳥居は鑑賞の型として 3 名のみ挙げているに過ぎなかた．特徴的な点として，イチョウ並木が黄色に染まる「秋」を鑑賞の型として限定しており「季節限定型」であった．(**Table.1**,No.8)

**(8) その他八景**

**Table.1** には示していないが八景のなかでは，選者自身の生活環境から選出した学生もいた．自宅ベランダから見る夕日と住宅街，毎日通る遊歩道，通勤通学ラッシュの乗り換え駅等の景観の型として挙げていた．

## 4. まとめ

本稿では学生課題から東京を代表する八景に関して選出傾向と関連性を整理，分析した．八景に挙げられるものとして強いランドマークとなる建築物，夜景やライトアップが鑑賞の型として挙げられていることがわかった．また，都市景観のなかに見える自然景観を選出する傾向も見られ，八景型には対比関係がみられることがわかった．東京の場の景観として今後深く研究して行きたい．

## 5. 参考文献

[1]篠原修ほか：「景観用語辞典」，2008.

Table.1　東京八景鑑賞の型

| No | 八景の場所 | 選出数 | 観賞の型 | 鑑賞要素 | (比較対象) | | 選出数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 東京スカイツリー | 85 名 | シンボル | 単独型 | ライトアップ（29），隅田川（8），花火(2) | | 39 名 |
| | | | | 比較型 | 高さ(東京タワー)・色・新旧(東京タワー) | | 46 名 |
| 2 | 浅草寺 | 78 名 | 賑わい型 | | 雷門・観光客 | ※五重塔について記述無し | 47 名 |
| | | | | | 仲見世・観光客 | | 14 名 |
| 3 | 東京駅 | 73 名 | シンボル | ライトアップ型 | 駅舎(44)，プロジェクションマッピング(2) | | 46 名 |
| | | | | 歴史型 | 駅舎(5)，鉄道史(1) | | 6 名 |
| 4 | 東京タワー | 65 名 | シンボル | 単独型 | ライトアップ(49)のなかにデートスポット(3)含む | | 49 名 |
| | | | | 比較型 | 高さ(東京スカイツリー)・色・新旧(東京スカイツリー) | | 46 名 |
| | | | | ギャップ型 | 増上寺 | | 5 名 |
| 5 | レインボーブリッジ | 57 名 | 時間経過型 | | 夕暮れ～夜景景観・周辺高層ビル | | 7 名 |
| | | | ライトアップ型 | | 夜景景観・周辺高層ビル | | 46 名 |
| | | | 役割型 | | 交通量・交通要衝 | | 2 名 |
| 6 | 皇居 | 55 名 | 自然 | ギャップ型 | 二重橋・観光スポット | | 10 名 |
| | | | | | 歴史(12)，濠(1)，御所(1) | | 14 名 |
| | | | | 季節限定型 | 千鳥ヶ淵・花見・桜・ボート | | 12 名 |
| 7 | スクランブル交差点 | 40 名 | 賑わい型 | | 雑踏(40)のなかに若者(16)，ファッション(5)含む | | 40 名 |
| 8 | 明治神宮 | 28 名 | 季節限定型 | | イチョウ並木・秋(18)のなかにロケ地(3)含む | | 18 名 |